上毛新聞　2007年（平成19年）5月6日（日曜日）　地域（14）

『鐘の鳴る丘』60周年祝う

1200式典に人 たかの友梨さんが寄付

前橋

前橋市風呂町の児童養護施設「鐘の鳴る丘少年の家」（小林とも子理事長）で五月、創立六十周年記念式典が行われ、施設関係者や地域住民、来賓合わせて千二百人が参加した。

同施設は一九四七年に創立し、五三年に同市文京町から現在地に移転した。これまで社会へ巣立った子供は千人を超え、現在は六十七人が暮らしている。

式典では、全国で美容事業を展開する同施設後援会（渋谷吉久代表）の会長、たかの友梨さん（右）から、子供たちと創立60周年を祝ったかのさん（右）から、子供たちと創立60周年を祝ったかのさん（右）

前橋市内のドラム教室「シブヤ・ドラミング・スクール」（渋谷吉久代表）の発表会が四、五の両日、同市日吉町の喫茶店「ペえす」で開かれ、生徒たちが華麗なスティックさばきで練習の成果を披露した。

子供たちが迫力ビート

前橋 で ドラム発表

スクールは都内でドラマーとして活躍した渋谷代表が約三十年前に開校。現在は市内三カ所で百三十人を指導している。発表会は昨年に続き二回目で、二日間で四歳から六十五歳まで四十人の生徒が出演した。

ウギザー」を演奏した榛東村の小山恵音さん（6）は「すごく楽しかった。ドラムのスンズンという音が好き。これからも頑張りたい」と笑顔で話していた。

自力ある演奏を披露する

「絵本は心を育てる」

にしまきさん 伊勢崎で講演

楽しむ グループを供 グループ子供

多くの市民に読書に親しんでもらいたいせさ絵画まつりを記念した絵本作家、にしまきやかこさんの講演会が、伊勢崎市あすまホールで行われ、約三百人が耳を傾けた。

にしまきさんは「絵本と私」と題し、自分の心と絵が描けたと思える、そんな絵本に子供たちは心を寄せてくれるそういう絵本をこれからも作っていきたい」と話し、「わたしのワンピース」を朗読した。

にしまきさんは一九三九年、東京都生まれ。東京芸術大美術学部を卒業。明るい色彩にあふれた画風で多くの優れた絵本を作り出している。

自作の絵本を朗読する にしまきさん

和気あいあいと小学生がプレー

伊勢崎でGゴルフ大会

伊勢崎市の児童センターで、グラウンドゴルフ大会が開かれ、小学一年生から六年生まで十人が、心地よい汗を流した。

同大会は、年齢に関係なく誰でも気軽に親しめるグラウンドゴルフを、多くの子供たちに楽しんでもらい、さらに参加者同士の交流を深めてもらおうと開催された。子供たちは、同センター内に特設されたコースを回って、ホールポストをめがけて勢いよく球を打ち、和気あいあいとプレーを楽しんでいた。

名曲熱唱やフラダンス

前橋 悠々会

県内の歌謡好家などでつくる悠々会（千木良一政明代表）の第四回会合が、前橋市古市町の群馬厚生年金会館で行われ、会員ら八十人が歌声と会食を楽しんだ。

同会は歌を聴きながら文化や芸術について、ゆったりと語り合う場をつくろうと、二〇〇四年に発足。毎年一回会合を開いている。

同会顧問で東京都内に住む作詞家の藤間哲郎さんも出席。ステージでは県内に住む歌手十人が往年の名曲を熱唱し、愛好者がフラダンスを披露した。会員たちはステージを楽しみながら、文化談議に花を咲かせていた。

曲に合わせ390人 軽快なステップ

伊勢崎

伊勢崎市内のダンスサークル「ビーフ」の第十二回ダンス・ダンス・ダンスときめき」が、同市文化会館で開かれ、約三百八十人が練習の成果を発表した。

このイベントは、同市東上宮町の小春登志子さん（78）が講師を務める愛好者が集まる「第十二回ダンス・ダンス・ダンスときめき」が、同市文化会館で開かれ、約三百八十人が練習の成果を発表した。

ダンスサークルが一年に一度、一堂に会する発表会。各サークルは七十八十人の人たちが多く参加している。

ステージでは、参加者が自慢の踊りを披露。曲に合わせて軽やかなステップを踏むと、会場からは盛んな拍手が送られていた。

練習の成果を披露する参加者

ボードゲームで熱戦

前橋 大会に愛好者80人

モノポリーを楽しむ棋士の島さん（右から2人目）

世界中に愛好者がいる「モノポリー」の群馬大会が五日、前橋市民文化会館で開かれた。将棋のプロ棋士、島朗さんをはじめ、小学生から六十代まで約八十人が熱戦を繰り広げた。

大会はゲーム愛好会の「群馬JAGA」（大島幸夫代表）が主催し、今回で六回目。さいころを振って駒を進め、建物や売買などで資産を増やし、勝敗を決める。勝つためには、プレーヤー間の交渉や駆け引きが求められる。

モノポリー歴二十年という島さんは「相手と話しながらゲームを進めるので性格が出る。将棋とは違う面白さがある」と笑顔で話していた。

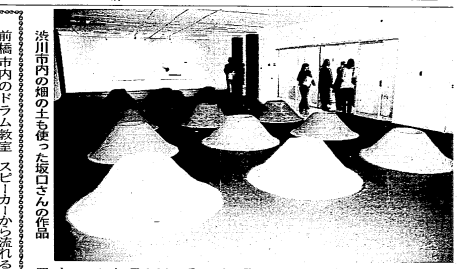
優勝した茨城県つくば市の白井孝さん（36）は今秋に開かれる日本選手権決勝に出場する。

中北毛

情報は支局へ

前橋 ☎027・254・9933 FAX027・252・5321
伊勢崎 ☎0270・26・4343 FAX0270・26・4342
沼田 ☎0278・24・4341 FAX0278・24・3247
渋川 ☎0279・22・4341 FAX0279・24・6444
尾瀬 ☎0278・58・7071 FAX0278・58・7071

購読のお申し込みは 0120-808046へ



渋川市内の畑の土を使った坂口さんの作品

渋川市美術館「パスカルの庭」表現

市内の土で造形作品

東京芸大 坂口教授

渋川市美術館・桑原巨門」や「左門」「柱」など守彫刻美術館で二十日まで、企画展「坂口寛敏展半田の畑の土を使用、土パスカルの庭・都市軸・時間軸」が開かれている。展示室の中に庭が現されており、訪れる人たちの目を引いている。

同美術館は確立された手法にとらわれずに制作に取り組む現代作家を企画展で取り上げ、その作品世界を紹介。今回は東京芸大教授の坂口さんにスポットを当てた。

展示室には、白色の円すい台形の造形物が十八置かれ、その周囲には「右をかけて固めたという。

同美術館周辺の渋川の街並みを撮影した映像も流されており、訪れた人たちは坂口さんの作品世界と向き合っている。

疲労回復法を紹介

群馬大教授の山西教授が 渋川で 健康講演会

コープぐんま、北毛保健生協、渋川北群馬民主商工会主催の健康づくり講演会が、渋川市中央公民館で開かれ、六十人が参加した。

群馬大教授の山西哲郎さんが講師を務め、「健康な暮らしとは」と題し、生活の中の運動による脳力づくりと自分づくりの」のテーマで講演した。

山西さんは目覚めをよくし、頭の働きを活発化させるストレッチや日中のストレス軽減、夕方の疲労回復のための運動法などについて説明。「毎日の楽しみや生きがいになって体を保つ。ストレッチ体操などの指導を大切」とアドバイスした。

また、参加者は実際に体を動かしながら、正しいウオーキング法や姿勢になって体をほぐすストレッチ体操などの指導を受けた。

生活の中で気軽に行える運動を学ぶ参加者

上毛新聞取扱店

〃	・有友店	230-5501	〃	・白井店	24-8555
新前橋	・小林店	253-2415	〃	・根岸店	23-9180
〃	・井口店	232-5678	〃	・山崎店	25-3050
〃	・前田店	251-1077	〃	・絹川店	24-0837
元総社	・川島店	253-2883	〃	・豊受山崎店	32-9530
〃	・小林店	253-6721	〃	・水野店	25-1610
〃	・前田店	251-7663	〃	・読売山崎店	25-7263
総社	・山田店	251-7293	〃	・森店	21-8633
〃	・小畑店	251-3464	国定	・千吉良店	62-0052
駒形	・丸秀店	266-0212	境	・天田店	74-3380
〃	・佐藤店	266-3337	渋川	・野村店	22-0766
〃	・根岸店	266-1307	〃	・南部店	22-4131
大胡	・藤井店	283-3824	〃	・小山店	24-6318
〃	・大崎店	283-2160	八木原	・小林店	23-2178
玉村	・余湖店	65-8139	〃	・太田店	54-5700
〃	・三俣店	65-8573	八崎	・中村店	24-1811
〃	・中村店	64-3300	敷島	・狩野店	56-2008
伊勢崎	・蛭須店	24-2662	沼田	・小間屋店	22-4449
前橋	・大西店	221-5538			
〃	・大西南店	221-5990			
〃	・岡野店	232-6819			
〃	・徳田店	243-7105			
〃	・北爪店	288-4211			
〃	・小曽根店	223-7244			
〃	・野口店	253-0970			
〃	・佐藤店	231-5274			
〃	・狩野店	219-0352			
〃	・山口店	233-6701			
〃	・前田店	235-6600			
〃	・藤林店	234-3108			
〃	・松本店	265-6280			

日本のニュースサイト

よんなんニュース

http://www.47news.jp/

■全国47都道府県52新聞社が総力を結集
■地方紙1万人のプロ記者が全国津々浦々くまなく取材
■地域情報とれたてニュースをいち早く公開
■圧倒的情報量を持つ地方紙が発信する信頼性

▶地方紙の県境を超えたニュースサイト
▶地図から探るホッとニュース
▶言葉ランキング
▶キーワード検索
▶写真で見る列島
▶動画ニュース配信

Japan Press Network 47 NEWS 日本が見える
(株)全国新聞ネット

北海道新聞、室蘭民報、河北新報、東奥日報、デーリー東北、秋田魁新報、山形新聞、岩手日報、福島民報、福島民友新聞、産業経済新聞、日本経済新聞、ジャパンタイムズ、下野新聞、茨城新聞、上毛新聞、千葉日報、神奈川新聞、埼玉新聞、山梨日日新聞、信濃毎日新聞、新潟日報、中日新聞、名古屋タイムズ、中部経済新聞、伊勢新聞、静岡新聞、岐阜新聞、北日本新聞、北國新聞、福井新聞、京都新聞、神戸新聞、奈良新聞、紀伊民報、山陰新聞、中国新聞、日本海新聞、山陰中央新報、四国新聞、愛媛新聞、徳島新聞、高知新聞、西日本新聞、大分合同新聞、宮崎日日新聞、長崎新聞、佐賀新聞、熊本日日新聞、南日本新聞、沖縄タイムス、琉球新報、共同通信

この印刷物の文章・写真等の著作権は上毛新聞社が保持しています。無断転載、複製及び頒布は禁止します。